

## 令和 3 年度 陽北中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

## 1 教育目標（目指す生徒像含む）

## (1) 基本目標

- 1 自ら考え、主体的に学ぶ生徒
- 2 活気に満ちた、たくましい生徒
- 3 心豊かで、思いやりのある生徒

## (2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

「聡く 強く 美しく そして、陽北中生としての誇りをもつ」

## 2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

社会に貢献できる日本人を育成するため、生徒一人一人の自らの良さや身に付けた力に気付かせ、自己有用感を高め学校を楽しく居がいのある場としたい。そして、それらを伸ばしていく指導をもとに、確かな学び、豊かな心、健やかな体を育む教育活動の充実を図る。さらに、人とのつながりの中で互いに支え合い、人に役立つことの意義が理解できる生徒を育成する。

本校の古きよき伝統と校風を守り発展させ、保護者や地域の信頼と期待に応えることにより、生徒が陽北中学校に学ぶことを誇りに感じる学校づくりを目指す。

## 3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 学業指導を充実し、生徒一人一人の自己実現に向けた主体的・協働的な学習の推進と、社会との関わりの中で自分の生き方を見つめ考えさせるキャリア教育の充実を図る。
- (2) 「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性」の育成に加え、学力調査等の活用と学習習慣の確立による、確かな学力を育む学習指導を推進する。
- (3) 社会との連携及び協働による「社会に開かれた教育課程」を目指すとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。
- (4) 生徒一人一人の人格を尊重し、自己有用感と思いやりの心を育成することを積み重ね、困難を乗り越えるたくまさを涵養し豊かな心を育む教育を推進する。
- (5) 生涯にわたって健康で安全な潤いある生活が送れるよう、健康教育と安全教育の充実を図り、強い体力・気力を育む教育を推進する。
- (6) 共生社会の実現を目指すため人権教育の充実とグローバルコミュニケーション能力の育成を図る。
- (7) インクルーシブ教育システムの推進に向けた特別支援教育の充実を図る。
- (8) 学校情報の積極的な発信と地域の教育資源の活用、並びに地域学校園小中一貫教育の推進と地域協議会等地域諸団体との連携、生徒の地域貢献活動の実践等による、地域とともにある学校づくりを推進する。
- (9) 学校における働き方改革を推進するとともに、教育公務員としての使命と職責を自覚し、相互に高め合い学び合う協働的な同僚性の構築と、教職員の指導力と専門性の向上を目指す。
- (10) 新型コロナウイルス感染症等への対応を的確に実施することを含め、生徒・職員の生命・身体の安全と健康に留意し、危機管理体制の維持と徹底に努める。

[陽北地域学校園教育ビジョン]

学び合い 認めあい 高めあう 陽北地域学校園

## 4 教育課程編成の方針

- (1) 教育関係諸法規・法令や新学習指導要領及び県、市の教育行政の方針等を踏まえる。
- (2) どのように学びどのような力を身に付けるのか等「社会に開かれた教育課程」を踏まえる。
- (3) 生徒の発達の支援、家庭や地域との連携・協働を大切にする。
- (4) 持続可能な社会の創り手となるよう、生徒が自分のよさや可能性に気づき自己肯定感を高めることができるよう工夫する。

5 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

<p>【学校運営】</p> <p>・校訓「聴く 強く 美しく そして、陽北中生としての誇りをもつ」をモットーに、生徒がその姿を体現できる学校づくりに向けた指導と評価の充実</p> <p>【学習指導】</p> <p>・学力向上を目指す学習指導の改善と生徒の学習習慣の育成</p> <p>【児童生徒指導】</p> <p>○自己有用感を育てる生徒指導と個別支援の充実</p> <p>【健康(体力・保健・食・安全)】</p> <p>○自他ともに健康で安全な生活を送ろうとする実践力の育成</p>
---

6 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
目指す生徒の姿	<p>A 1 生徒は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】</p> <p>生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学習指導部が主導し、生徒会学芸委員が、家庭学習ノートのヒントを掲示するなど、生徒が主体的に学習に取り組めるような環境を整えていく。</p>		
	<p>A 2 生徒は、思いやりの心をもっている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>教職員の肯定的回答 85%以上</p> <p>保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 全教職員が、より積極的に生徒の良さを発見し、認め、賞賛するようにし、自己有用感を育成する。</p> <p>② 他者への思いやりの心を育てるために、道徳での指導内容の工夫・充実を図り、各学年では思いやりのある行動の実態を学年だよりや学級だよりなどを通して広報していく。</p>		
	<p>A 3 生徒は、きまりやマナーを守って、生活をしている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>生徒の肯定的回答 85%以上</p> <p>教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 全教職員でできている行動・良い行動を認めるなど生徒の行動を積極的に評価する。</p> <p>② 生徒指導部を中心に、生徒の規範意識をさらに高め、「学習の約束」や「生活のきまり」の徹底を更に図っていく。</p>		
	<p>A 4 生徒は、時と場に合ったあいさつをしている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>生徒の肯定的回答 85%以上</p> <p>保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 生徒会執行部、生活委員による「あいさつ運動」を定期的を実施する。生徒指導部を中心に、教職員が積極的に、自ら先にあいさつをすることで、生徒のあいさつに対する意識を高めるように努めていく。</p>		

目 指 す 生 徒 の 姿	<p>A 5 生徒は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 全教職員で学校行事や部活動において、集団や個人の達成目標を立てる段階で、適切な助言を行い、目標達成に向けた具体策のいくつかを示し達成感や充実感を味わわせる活動を設定していく。</p>	
	<p>A 6 生徒は、健康や安全に気を付けて生活している。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 保健主事を中心に保健だよりや委員会活動をとおして健康についての啓発を行い意識を高める。</p> <p>② 保健安全部主導で、安全教育全般を通して、思考力・判断力・表現力を育成していく。</p>	
	<p>A 7 生徒は、夢や目標をもって、社会に貢献できるよう努力している。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 進路指導部を中心に、学校の教育活動全体を通じて、生徒が学習事項と地域・社会との関連を見だし、よりよい職業観、夢や目標を持てるように支援していく。</p> <p>② 生徒会活動や学校行事の意義を理解させ、目標に向かって協力し、やり遂げるように支援する。そこで自己有用感と自尊感情を育て、社会の一員としての基礎を培っていく。</p> <p>③ 陽北 good job 賞の活用を進める。</p>	
	<p>A 8 生徒は、英語を使ってコミュニケーションしている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 英語科での言語活動を工夫し、実践的な使用場面を想定した言語活動や、即興で話す活動を取り入れながら、お互いに伝えあう活動の機会を増やしていく。</p>	
	<p>A 9 生徒は、宇都宮の良さを知っている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 地域連携教員を中心に地域人材の活用や地域の教育資源を活用するなど、取組を工夫する。</p> <p>② 生徒会を中心に地域行事などへの参加を生徒に呼びかけるなど、地域との連携を図っていく。</p> <p>③ 総合的な学習の時間での「宇都宮学」や食育などを通して、宇都宮の特色や魅力についてより理解を深められるよう図っていく。</p>	
	<p>A 10 生徒は、ICT機器や図書等を学習に活用している。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学習指導部が主導し、GIGAスクール構想の一人一台端末を利用した学習活動の充実を図る。</p>	

目 指 す 生 徒 の 姿	<p>A11 生徒は、高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 道徳や学級活動において、現状のコロナ対策から自分ができることなどを考える活動を通して、高齢者をいたわる心の醸成を図る。</p> <p>② コロナ情勢を見ながら、高齢者との交流の在り方を工夫し、敬老精神を涵養していく。</p>	
	<p>A12 生徒は、「持続可能な社会」について、関心をもっている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 「持続可能な社会」について総合的な学習の時間等を利用して理解させる。</p> <p>② 全教職員が運動会、文化祭などの行事やボランティア活動を通じて、生徒に自己有用感を持たせる指導を展開していく。</p> <p>③ 学習指導部が主導し、現代社会の課題に気づかせ、主体的に課題解決に向かう学習の充実を図る。</p>	
目 指 す 学 校 の 姿	<p>A13 教職員は、特別な支援を必要とする生徒の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① インクルーシブ教育の視点を意識し、SC、SCM、MS、養護教諭との連携を図り、支援が必要な生徒についての情報を学校全体で共有し、必要に応じて、素早い報告、連絡、相談の徹底を図る。</p> <p>② コーディネーターを中心として、かがやきルーム、サポートルーム等と連携し、生徒の実情に合わせた個別指導計画を作成し、適切な支援の充実を図る。</p>	
	<p>A14 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① いじめ等対策委員会を中心に、「陽北中いじめ防止基本方針」をはじめ、いじめに対する取組を、保護者会やホームページで情報発信していく。</p> <p>② 5、10月のいじめゼロ強調月間期間にいじめりボン等を活用し、生徒の意識が高まるように、生徒会執行部を中心に呼びかけていく。また、生徒指導部より保護者へもホームページや生徒指導だより等で取組を紹介する。</p> <p>③ 生徒指導係を中心に年間3回、学校生活のアンケートを実施し、現状を把握するとともに、いじめの早期発見に努める。</p>	

目 指 す 学 校 の 姿	<p>A15 教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学年部会、不登校対策委員会を中心に組織的に取り組む。</p> <p>② スタンダードダイアリーの活用を図り、生徒の良い点を見取り、積極的に賞賛や支援を行い、学校生活における自己有用感をさらに高めていく。</p>	
	<p>A16 教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 日本語指導講師を活用し、外国人生徒の母語による適切な日本語の指導を行い学校生活への適応を図る。また日本語ボランティアを依頼し、生徒の日本語の力に応じた学力向上の基礎となる日本語指導を行う。</p> <p>② 日本語指導係を中心に、成果や課題を共有し、望ましい支援の充実を図る。</p> <p>③ 日本語指導係を中心に、進路指導で専門用語が理解しにくい保護者に対し、通訳や翻訳を依頼するなどの支援を行う。</p>	
	<p>A17 学校は、活気があり、明るいきいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 生徒指導部を中心に、学校行事や生徒会活動における生徒の自発的な活動を支援し、達成感や充実感を味わわせ、自己有用感を高めていく。</p> <p>② 教職員は常に生徒のよさを見つけ認めて伸ばし、生徒の居がいのある学校づくりを目指す。</p> <p>③ 陽北 good job 賞の活用を進める。</p>	
	<p>A18 教職員は、分かる授業や生徒にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学習指導部が主導し、教員が相互に授業を参観し、授業改善や授業力向上に努める。</p> <p>② ホームページ、学校だより、学習だより等で、授業の様子を発信していく。</p> <p>③ 昨年度の学力向上指導員派遣事業から、【書く】こと【話す】ことに重点をおいた指導を徹底し、校内授業研究会を充実させることで、生徒の学力向上を図っていく。</p>	
目	<p>A19 学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 全職員が学校経営方針を深く理解し、共通理解のもと足並みをそろえた指導にあたるなど、各活動において組織力を高める。</p>	

指 す 学 校 の 姿	<p>A20 学校は、教職員の勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 教職員の退勤時刻宣言を励行し、それを意識した（応じた）仕事のしかたを推奨する。</p> <p>② 働き方改革の視点から、諸活動の今日的有効性を問い直すことで、業務の精選を推進する。</p> <p>③ ミライムやGIGAスクール構想に基づくICTを活用し、業務の効率化や改善を工夫する。</p>	
	<p>A21 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 教職員の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① あいさつ運動の取組を見直し、3日間連続を年に2回、生徒が自主的に参加できるようにし、生徒がより主体的に取り組めるようにする。</p> <p>② 小学校6年生の中学校訪問時の内容を再開継続する。</p> <p>③ 小中一貫教育において、カリキュラム・マネジメントの視点から、充実した教育活動を行う。</p> <p>④ 小中一貫教育担当から、ホームページでの発信をしていく。</p>	
	<p>A22 学校は、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上 地域住民の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 地域連携教員を中心に、地域協議会などを通して、地域の人材や事業所を積極的に活用する。</p> <p>② 活動内容について、各種たよりやホームページを通して積極的に発信する。</p>	
	<p>A23 学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい生徒の育成に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 地域連携教員を中心に、地域協議会などを通して、地域の人材や事業所を積極的に活用するとともに、地域の良さを生徒に積極的にアピールしていく。</p> <p>② 「働く人に学ぶ」活動や社会体験学習を通して、地域の職業人や事業所への理解を深められるようにする。</p>	
	<p>A24 学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。</p> <p>【数値指標】 保護者の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 安全教育係を中心に、毎月1回の安全点検を組織的に実施するとともに、速やかに修繕に取り組む。</p> <p>② 国、県、市のコロナ対策に迅速かつ適切に対応し、情報共有と対策や取組を組織的に行う。</p>	

	<p>A25 学校は、学習に必要な I C T 機器や図書等を整えている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 学習指導部（情報教育係）と情報メディア係が連携し、授業の中で積極的に活用できる取組を進めていく。</p> <p>② ホームページ、学校だより、学習だより等で授業の様子を発信していく。</p>		
<p>本校の特色・課題等</p>	<p>B2 学校全体で「校訓」を共有化し、生徒同士の連帯感を高めている。</p> <p>【数値指標】 生徒の肯定的回答 85%以上</p>	<p>① 「校訓」を本校の伝統として、目指す生徒像として、引き続き全校集会や生徒会活動、様々な活動や取組において周知、啓発する。</p> <p>② 校内各所への掲示、各種通信などで周知を図る。</p>		

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

7 学校関係者評価

8 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。